



秋の「緑の募金」キャンペーン

毎年 9/1 ~ 10/31 は
秋の緑の募金強化期間です。

「緑の募金」にご協力をお願いします！

■ハーティーカード

サニーマート全店舗に設置されている
ハーティーポイント交換機で「緑の募金」
を選んでいただくと、1 口 100 ポイント
でたまたまポイントを募金ができます。

■緑の募金箱



高知県内の量販店、ホームセンター、
銀行、道の駅、体験施設などに募金箱を
常設しています。見かけたら募金してね！

■「緑の募金」自動販売機

自動販売機で飲み物を購入していただくと、代金の一部が募金されます。

春野運動公園、のいち動物公園、甫喜ヶ峰
森林公園などにあります。
見かけたら買ってね！



■NCB 森と緑のカード

NCB 森と緑のカード利用
代金の一部が「緑の募金」
に寄付されます。
<http://www.ncb-card.co.jp/card-mori.htm>



使途を限定した「緑の募金」

香南市では、子どもたちが木や森林に親しむために、市内の企業様に「地元の学校
支援のための企業募金」にご支援いただき、「香南市木育事業」を行っています。

8/27(木)香南市立夜須小学校 6年生

高知県や香南市の森林について学習した後、
クロバの木でバードカービングを行いました。
ナイフを使うことに慣れていない生徒も
試行錯誤して、それぞれ個性的な作品を完成
させました。作品を披露する時間には、生徒
から「かっこいい」「今にも飛びそうな元気な
鳥」などの声が上がりました。

先生からも、「森林について学ぶ機会が少ないので、子どもたちも森林を大切にしないといけないことや森林を手入れしてくれている人がいることを改めて感じたようです。」とい
う感想をいただきました。



使途や地域を限定した事業のための
緑の募金の受付を行っています。

- ・地元の子どもたちのために
- ・地域の景観整備のために

お気軽にお問い合わせください。

公益社団法人高知県森と緑の会

〒781-8010 高知市桟橋通 6-7-43 総合保健協会合同庁舎 5 階

電話番号 088-855-3905 FAX 番号 088-855-3906

Email : info@moritomidori.com URL : www.moritomidori.com

※令和2年1月に事務所を移転しました



発行

ホームページでイベント情報などを随時お知らせします ⇒ ⇒

公益社団法人高知県森と緑の会 発行

2020年10月1日

森と緑の会だより

TOPICS

- ・インタビュー
「ブレンドオイル1滴から
ひろがる森林保全」
- ・事業中間報告
- ・正会員・賛助会員のご紹介



表紙の写真：森のようちえん

9月13日(日)に
高知市の「アジロ自然の森」で
森の散策や遊具遊び、
自然の素材で木工体験を行いました。

Interview

緑の募金寄付型商品「実葉土」の谷 和香菜さんに聞く ブレンドオイル1滴からひろがる森林保全

奥四万十産のヒノキ葉精油をベースに、高知県産の小夏と四国産のレモンの精油をブレンドしたエッセンシャルオイル「実葉土」を開発。売り上げの1%を緑の募金に寄付してくださっている谷 和香菜さんに森林保全に关心を持ったきっかけや思いなどを聞きしました。



たに わかな

谷 和香菜さん（ねっことそら店主）
東京の大手サロンや鍼灸整骨院勤務を経て 2015 年
12 月に須崎市にUターン。
2016 年 3 月にアロマテラピーやヨガクラスを行う
「ねっことそら」をオープン。
2020 年 2 月 29 日（閏日）にブレンドエッセンシャル
オイル「実葉土（みはど）」を販売開始。「太陽や
月の運行と暦のずれを補正する閏日のように、から
だとこころのバランスを補正するお役に立ちたい」
という思いがこめられています。

わたしにできることで森林保全

ブレンドオイルを開発したいという思いはお店をオープンした時からありました。いろいろな縁が重なって中土佐町大野見の高知精工さんが製造するヒノキ葉精油に出会い、まずその香りに心を奪われました。仕事柄、さまざまな香りの精油を使用しますが、ヒノキ葉製油の持つ香りは独特の爽やかさで、とても心地良かったです。スギやヒノキの人工林は間伐等の手入れに費用がかかるのに、木材価格が下がり採算が取れない。そのため、これまで捨てていたヒノキ葉を利用して精油を製造し産業をしているという話を聞いた時に、精油が売れれば森林保全ができるし、この香りを全国の精油好きの方にお届けしたいと思いました。

いまの地球温暖化や異常気象には危機感を持っていて、エコバック持参やプラスチック製品を買わないなど自分にできることはしていました。でも、それだけでは足りない、もっと自分にできることはないかと思っていました。森林保全についても知らない

ことだらけで、ヒノキ葉精油をきっかけにして「森林の荒廃により土砂崩れや川の氾濫が起りやすくなっている」とや「間伐などの整備がされてないと樹木の成長が阻害され、温室効果ガスである二酸化炭素の吸收量が低下する」などを知りました。

ちょうどその頃、高知精工さんがヒノキ葉精油の販路拡大に取り組まれていると町や県の職員さんに教えていただき、それなら私が役に立てると思った。アロマセラピストやヨガ講師の知人・友人や、関東にいたときのネットワークで多くの人にヒノキ葉精油の良さを知ってもらい、少しでも販路拡大のお手伝いができるれば森林保全に繋がると気づきました。

林業を学び、山へ行って間伐することは今すぐ出来ませんが、ブレンドオイル開発という自分のずっと温めていた夢をヒノキ葉精油の助けを借りて現実にすることが森林保全になるんだという気づきは、私にとって非常に大きかったです。

森の香りを楽しみながら 森林保全をサポート

香りは、とても不思議です。好きだと感じる香りは胸いっぱいに吸い込みたくなり、結果として深呼吸を促します。様々な芳香成分が織りなす香りのハーモニーが生む言葉を、例えば実葉土精油を嗅いだ方々の表現で紹介すると“スッキリした”や“元気な”という単語、「森林浴してるとみたい」とか「美味しいミカンの香り！」などその方の記憶の扉をノックしたり、「呼吸が深くなつた」「気分転換できた」という体感をいただけたりします。精油は色々な方法での楽しみ方がありますが、たった1滴ティッシュに染み込ませて嗅ぐだけで、奥四万十の大自然を感じることができます（原液を舐めたり皮膚につけるのは厳禁）。

私は日頃から、何かを「買う」という行動は、その商品に関わる大きな循環の中に含まれると考えています。「実葉土」は高知県内で製造された精油をブレンドし、日本製の瓶を使い、プラスチックドロッパーを使わないなど、できるだけ環境に負荷をかけない商品にしています。また、使用済み瓶の回収、リピーターの方は空瓶に中身のみ補充する、3 R (Reduce 廃棄物の発生抑制・Reuse 再使用・Recycle 再資源化) の取り組みも徐々に始めています。

そして、「実葉土」が誕生した背景にもあるように、ヒノキ葉を活用した精油を使うことは豊かな森を維持することを応援し、私たちの生活にかかせない空気、土、川や海、そこにいる生き物を守ることにつながります。

「実葉土」が森林を守るために行動するきっかけとなればうれしいですし、その行動の積み重ねが大きな結果につながると信じています。



下記のサイトから購入できます。

・ねっことそら オンラインショップ
<https://neccosora.net/p/12/>

※売り上げの1%が緑の募金に寄付され、高知県内の植樹活動や森林体験学習等のさまざまな事業に活用されます。



チャリティヨガイベントのお知らせ

谷 和香菜さんと一緒に「実葉土」の香りが漂うなか、ヨガを楽しむイベントを行います。

日時：2020 年 11 月 8 日（日）13:30～15:30

場所：すさきまちかどギャラリー（須崎市青木町 1-16）

対象・定員：高知県在住の方どなたでも 10 人（先着順）

参加費：ドネーション制（緑の募金に寄付をお願いします）



木や森に親しみ五感を育む木育

緑の募金

木や森と触れ合うことで子どもの健やかな成長を促し、将来自然を大切に考え、行動できる人を育てる取り組みを「木育」といいます。
緑の募金を活用して、さまざまな学びや体験の機会を提供しています。

木のおもちゃにふれあう事業

小さい頃から木に親しみ、森に興味を持つてもらおうと、高知の木で作ったおもちゃを保育園や幼稚園に3か月間貸し出しています。



木の香りや手触りなどで五感の発達を促す効果がある木のおもちゃ。子どもたちは発想力豊かにいろいろな遊び方を見つけます。

森のようちえん

高知市のアジロ自然の森で、月1回ペースで森のようちえんを開催しています。定期的なフィールドの整備と過保護にならない見守りで安心して遊べます。



7月は毎年恒例の清掃の後、竹を切り出して流しそうめん体験をしました。



キノコ発見！季節ごとの
楽しみが森にはあります。

「森のようちえん」とは

自然体験活動をもとにした子育て、保育、幼児・幼少期の教育などの総称で、森で過ごす時間は仲間と遊びを創造し、自然の不思議と出会い、自分自身で考え行動できるようになるなど、子どもたちにとって理想的な学びの環境となっています。

令和2年度 今後の開催予定

11/15	遊ぼうアジロ山まるごと自然体験	フ
12/6	自然体験&森の恵みでリースづくり	募
1/17	自然体験&森の落ち葉観察	山
2/3	自然体験&森のようちえん	募
3/17	春の息吹を探そう	フ

「募：緑の募金事業 山：こうち山の日推進事業
フ：緑と水の森林ファンド事業」を活用しています。

緑の募金事業

ファーストスプーン木育講座

家庭で木育に取り組むきっかけづくりとして、初めての離乳食で使うスプーンを地元の木で作る講座を実施しています。

9月29日(火) 香美市の「木」からうまれたファーストスプーンづくり



ホウノキ、ヤマモモなど木肌や色などが違う19種類の木からスプーンの材料を選んでいただきました。

※材料は全て香美市の木です。

参加者の声

- ・作業は大変でしたが、削りながら木の変化を感じられ楽しかったです。
- ・何でも買うことができる時代に、子どものために手作りできたことがすごく良かったです。
- ・託児があったので子どもから少し離れて、夢中で木を削ることができました。

講師は木育インストラクターの平子真治さん。紙やすり6種類で磨いて仕上げました。
赤ちゃんに出来上がったスプーンを気に入ってくれました！

令和2年度の開催予定

7/28	越知町 保健福祉センター
9/29	香美市 子育てセンターなかよし
10/6	佐川町 健康福祉センターかわせみ
10/19	南国市 地域子育て支援センターおひさま
10/27	香美市 子育てセンターびらふ
11/11	日高村 地域子育てセンター
11/17	津野町 総合保健福祉センター「里楽」
12/14	梼原町立図書館

緑に関するボランティア活動の支援

樹木医セミナー修了者研修

6月14日(日)に南国市の吾岡山文化の森公園で過去に樹木医セミナーを受講した方や高知県緑サポーター会会員など25名が参加して、剪定講習を行いました。



ツツジやレッドロビン、アベリアの剪定を樹木医の濱田吉成さんの指導を受けて行いました。

令和3年度「緑の募金公募事業」

募集のお知らせ

募集期間：10/15(木)～11/30(月)必着

※詳細は当会ホームページをご覧ください





こうち山の日推進事業

高知県の森林環境税を活用した補助事業

ボランティア団体などが森林についての理解を深める学習イベントや体験ツアーなどを実施します。詳細は、当会ホームページでお知らせします♪

10月以降のイベント開催予定

持続可能な山の暮らしを考えるSDGs勉強会 ①10.10 (土) ②10.25 (日) ③10.31 (土) ④11.7 (土) 土佐塩の道保存会	樹名板を作ろう! in 三原村キャンプ場 11月7日 (土) 三原村ヤーマンズ	2020ふなと四万十川 源流点ウォーキング 11月14日 (土) 船戸活性化委員会 「四万十川源流点」
大月の製炭学習と里山への植栽活動 11月14日 (土) 大月町備長炭生産組合	命守る美しい里山づくり 11月14日 (土) または 11月28日 (土) こうち森林救援隊	2度目の四万十きこり塾 11月14日 (土) ~ 15日 (日) (公財) 四万十川財団
~街の中で森に親しむ~ 自然の恵みを活用した クリスマスリースづくり 12月上旬の休日 高知県森林インストラクター会	「わたしの千本山」 プロジェクト 12月13日 (日) 魚梁瀬山の案内人クラブ	まきでのネイチャーゲーム 1月17日 (日) まきのシェアリング ネイチャーの会

山の学習支援事業

高知県の森林環境税を活用した補助事業

県内の小中学校で「総合的な学習の時間」等に年間を通じた森林環境学習を行っています。ここでは、室戸市立佐喜浜小学校の取り組みをご紹介します。

土佐備長炭づくり見学・体験

佐喜浜小学校では「佐喜浜大好き！もっと知ろう！佐喜浜のこと」をテーマに、地域の産業や文化が森林と深く関わりを持っていることを知り、地域を愛し、森林を大切にする児童を育成することを目標に学習に取り組んでいます。この日は、室戸市の主要産業でもある土佐備長炭について、炭焼き職人の杉本正一郎さんを訪ね、高知県の森林のこと、土佐備長炭のことなどを学んだ後、備長炭を使った風鈴づくりをしました。

引率の牛窓教頭先生は「地域にすばらしい産業があることやその価値を今はまだ子どもたちはわからないと思うけど、大人になったときに気づいてほしいし、地元を離れてても誇りに思ってほしいという思いで学習している」とおっしゃっていたのが印象的でした。



炭焼きの工程について、作業の場所を見学しながら学びました。



高知県森と緑の会 正会員・賛助会員をご紹介

※敬称略・順不同 (令和2年9月1日現在)

【正会員】

高知県
34市町村
23森林組合
高知県森林組合連合会
農林中央金庫高松支店

【賛助会員】

安芸獵友会
中芸獵友会
芸東地区獵友会
香美獵友会
いの地区獵友会
高岡地区獵友会
佐川中央獵友会
須崎地区獵友会
土佐清水地区獵友会
宿毛地区建設協会
嶺北林材協同組合
協同組合木星会
仁淀川漁業協同組合
馬路村農業協同組合
株式会社高知事務機
有限会社エスエス
有限会社香北観光

鍋島 浩 岩村 俊夫 福田 誠 野島 幸一郎
臼井 裕昭 田村 壮児 吉田 日和 武石 清志
土居 稔 杉本 明 高橋 隆 萩添 享
坂本 彰 門田 数子 松本 美香 長田 耕一
坂本 千代 谷口 喜美 西森 潮三 安並 真璃子
受田 浩之 江渕 郁子 道原 大貴 宮崎 聖
大野 靖紀 西内 章子 黒木 裕貴 平子 真治
野口 朗子 井澤 三男 山下 裕矢

安芸建設協会
高陵地区建設協会
株式会社四国銀行
株式会社高知銀行
株式会社高知新聞社

(一社) 高知県森林整備公社
(一社) 高知県森林土木協会
(一社) 四国林業土木協会
(一社) 日本樹木医会高知県支部
株式会社とされいほく
有限会社海昌
株式会社島田屋
鈴木建設株式会社
株式会社エヌ・シー・ビー
有限会社福井フラワーガーデン
株式会社林釣漁具製作所
ガーデン&エクステリア e n
中土佐ライオンズクラブ
はりまやハーバークラブ
有限会社太平洋マリン
川村モータース
株式会社東洋ビジネスソリューションズ

上田 彰彦 土森 正典※
片岡 晃代 浜田 英宏※
西内 健※ 依光 晃一郎※
溝渕 健夫※ 桑名 龍吾※
三石 文隆※ 中西 哲※
加藤 漢※ 萩野 義和※
弘田 兼一※ (※名誉会員)

事務局の活動やイベントの告知などを発信しています。

facebook
高知県森と緑の会公式ページ



豊かな森林を未来に引き継ぐために、
わたしたちの活動をご支援ください。

※当会は特定公益増進法人に該当します。賛助会員や緑の募金にご協力いただきますと、特定寄付金として税制上の優遇措置が受けられます。

※広報誌「森と緑の会だより」、ぐりーんもあ、イベント案内等をお送りさせていただきます。

